

2025年9月10日

報道機関 各位

(岐阜県政記者クラブ、名古屋教育記者会)

東海地方の大学生らがゼロから製作した飛行ロボット No.1 決定戦 - 『東海クライマックスシリーズ 2025』開催 -

岐阜大学と名古屋大学が連携して活動する航空宇宙生産技術開発センターは、岐阜県山県市総合体育館にて、学生が企画・設計・製作した飛行ロボット(自律滑空機)の中から東海 No.1を決める対抗戦、『東海クライマックスシリーズ』を、以下のとおり開催します。

同センターが実施する「航空宇宙設計・生産融合人材育成プログラム(※)」の一環として、岐阜大学工学部4年生、名古屋大学工学部3年生を対象とした授業で、複数の学生でチームを編成し、協力して飛行ロボットの構想・設計、およびその製作を行います。今回は新たに中日本航空専門学校が参加し、より多様な視点と技術が競い合う場となります。

本大会では、事前実施の各大学飛行競技会で選抜された優秀機が、どこまでうまく飛行させられるかを競い、飛行ロボットの東海 No.1を決定します。第5回となる今回は、飛行可能距離もこれまでと比べて最長の80メートル弱にまで伸び、機体の性能と設計力がこれまで以上に問われます。さらに、川崎重工業株式会社特別チームによるエキシビションも開催します。

つきましては、ぜひ取材のほどよろしくお願ひします。

記

- 日時:2025年9月22日(月)12:00~16:50(11:30受付開始)
 - ・第一部:飛行ロボット競技会 12:00~14:15
 - ・第二部:特別講演「AIドローンによる新たな空の産業革命」
千葉大学 名誉教授 野波 健蔵 様 14:35~15:15
 - ・第三部:飛行ロボット大反省会(表彰式を含む) 15:15~16:50

2. 場所:岐阜県山県市総合体育館

3. 参加予定者:

- ・岐阜大学工学部学生 8名、名古屋大学工学部学生 11名
- ・中日本航空専門学校航空ロボティクス科学生 3名
- ・国立大学法人東海国立大学機構 機構長 松尾 清一
- ・岐阜大学 学長 吉田 和弘
- ・岐阜大学 副学長 王 志剛
- ・名古屋大学大学院工学研究科 教授 原 進
- ・岐阜大学航空宇宙生産技術開発センター 教授 伊藤 和晃 他

4.東海クライマックスシリーズ2025 特設サイトページ

<https://ipteca.gifu-u.ac.jp/program/tokai-cs/>



航空宇宙生産技術開発センターは、東海国立大学機構が実施する連携拠点支援事業としての支援を得ながら、「地方大学・地域産業創生交付金」を活用して、岐阜県や岐阜大学、名古屋大学、地元産業界との産学官金連携により、大学生や就業者を対象とした航空宇宙産業の「生産技術」に関する人材育成と研究開発を実施する「航空宇宙生産技術人材育成・研究開発プロジェクト」を推進しています。

※航空宇宙設計・生産融合人材育成プログラム

岐阜大学と名古屋大学が連携して実施している、設計技術・生産技術・飛行実証技術を一貫して習得・実体験できる「設計技術型人材」と「生産技術型人材」を育成する、国内に前例のない人材育成プログラムです(参考 URL: <https://ipteca.gifu-u.ac.jp/program/university/>)

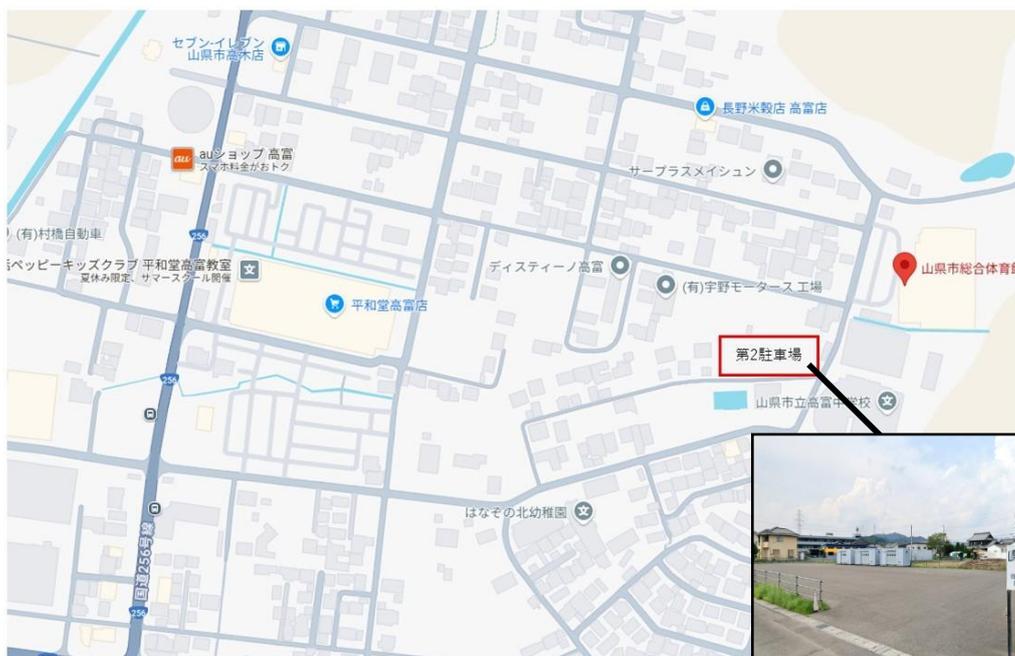
東海クライマックスシリーズ 2024の様子



<開催場所>

岐阜県山県市総合体育館

〒501-2105 岐阜県山県市高木1675 TEL 0581-22-6622



お車でお越しの場合は、第2駐車場に駐車してください。

上履き(スリッパや、靴底のきれいなシューズなど)をご持参ください。

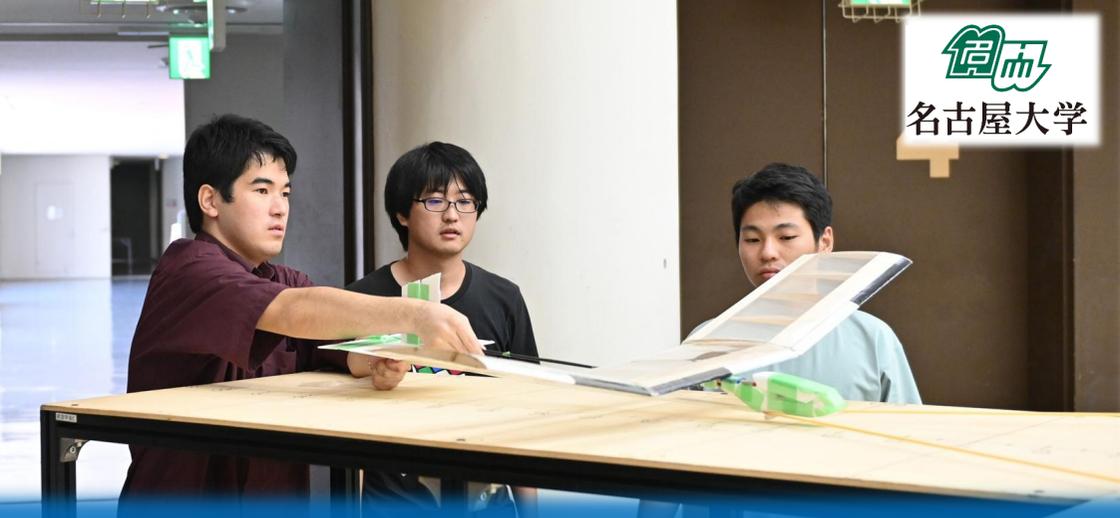
問い合わせ先

- ・名古屋大学大学院工学研究科(航空宇宙生産技術開発センター兼務)教授 原 進
Tel: 052-789-4416 E-mail: haras@nuae.nagoya-u.ac.jp
- ・岐阜大学 航空宇宙生産技術開発センター教授・人材育成部門長 伊藤 和晃
Tel: 058-293-2404 E-mail: ito.kazuaki.x5@f.gifu-u.ac.jp



東海国立大学機構は、岐阜大学と名古屋大学を運営する国立大学法人です。
国際的な競争力向上と地域創生への貢献を両輪とした発展を目指します。
東海国立大学機構 HP <https://www.thers.ac.jp/>





東海地区大学等 飛行ロボット授業 優秀機選抜対抗戦

各大学等の飛行ロボット授業で学生が作製した機体の東海No.1決定戦

東海クライマックスシリーズ

Tokai Climax Series of Students' Handmade Flying Robots

9月22日 2025年 岐阜県 山県市総合体育館（後日配信実施予定）
(月) 12:00～16:50



航空機械系の大学や大学院進学をお考えの高・大学生、工学教育に興味のある方など どなたでも観覧できます。
←事前観覧予約が必要です(観覧無料)



←東海クライマックスシリーズ特設サイトはこちら。
<https://ipteca.gifu-u.ac.jp/program/tokai-cs/>



プログラム (Part 1 競技会は12:00開始です。詳しくはQRコードからwebページをご覧ください。)

Part 1 飛行ロボット競技会 各大学等の飛行性能上位機体が集合！東海No.1を決定！

Part 2 特別講演「AIドローンによる新たな空の産業革命」

千葉大学 名誉教授 野波 健蔵 先生

Part 3 飛行ロボット大反省会 全機体の全飛行動画を参加者全員で振り返ります。

主催 東海国立大学機構 岐阜大学 航空宇宙生産技術開発センター / 開催協力 川崎重工株式会社
協賛 一般社団法人日本機械学会東海支部 / 公益社団法人計測自動制御学会中部支部 / 一般社団法人電気学会産業応用部門 / 株式会社アクリアクト
大会テクニカルスポンサー MathWorks Japan / 大会映像製作 Cinematic Eyes
航空宇宙生産技術開発センターは内閣府：地方大学・地域産業創生交付金「日本一の航空宇宙産業クラスター形成を目指す生産技術の人材育成・研究開発」および岐阜県：航空宇宙産業生産技術人材育成事業費運営補助金 の支援を受けています。

